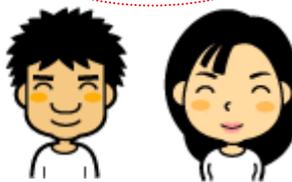
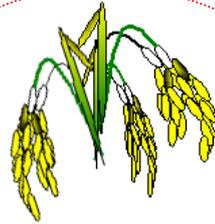
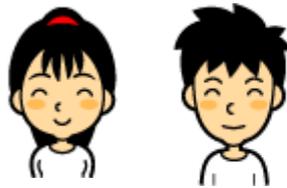


野焼きの作業



※延焼しないように最後は土をかける

4月4日(日)

刈り取ったススキ・雑草の野焼き作業が始まる。白い煙が真っ直ぐに立ち上がった。頭上は青く風はない。刈り取った草は完全に乾燥し絶好の野焼き日である。火の取り扱いには慎重に、延焼しないように一人ひとりが火を取り囲む。真っ赤な炎はメラメラと音をたて燃える。熱くて近寄れない。慎重な作業がつづく。いざという時の消火用水も準備万端である。燃えた後は土を覆い延焼しないように万全な策を講じ、この繰り返しが…つづく。この作業を終えないと土を耕すことはできない、大切な作業である。最高のカリ肥料がいっぱいできました。一人ひとり、火への危機管理は万全である。



心浮き立つ春のうぶき。木の芽がパチンと音をたてて弾ける早春。耕作地の傍らに春の妖精、ショウジョウバカマ(ゆり科)が咲き出した。散策・憩い・戸知山ハイキングへの戸口・入口が住吉神社より…、棚田耕作地を右に見て登れます。

